

令和7(2025)年度 高校生読書活動推進事業

読書コンシェルジュ 学校での活動計画



栃木県教育委員会では、高校生読書活動推進リーダー「読書コンシェルジュ」の育成・任命を行っています。

本資料は、令和7年8月に、読書コンシェルジュが同世代に読書の楽しさを広めるために作成した活動計画書をまとめたものです。

今後、読書コンシェルジュは、本資料を参考にしながら、所属校で読書活動推進に係る取組を実施することとしています。

栃木県教育委員会

【テ ー マ】 一期一会

【活動時期】 長期休みの前 クラスごとに図書館を訪れる時期

【活動場所】 図書館

【活動内容】

スケッチブックに1ページずつ、1冊の本の紹介や1文を書く。
 ジャンルや感情ごとに、スケッチブックを複数冊作成する。
 机に置いたり吊るしたりして、人目につくようにする。
 生徒がぱっとページを開き、そこに書いてある本との一期一会の場にする。

【期待される効果】

本との出会い。普段読まない・手にとらないジャンルに触れる機会となる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・活動を知らせるチラシ
- ・スケッチブック（1ページに1冊、本についてまとめる。分類番号・書架なども記しておく）
- ・筆記用具

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・机（または紐）
- ・生徒の反応をうかがい、次の活動を考える。

【テ ー マ】 おいしい本たち

【活動時期】 長期休み前

【活動場所】 図書館

【活動内容】

いろいろな意味で「おいしい本」を集めて紹介、展示する。
 （例）・料理、食事のシーンが素敵でおいしそう、わくわくする本
 ・レシピ本
 ・面白く学べて一石二鳥

【期待される効果】

本との出会いの機会になる。心温まる、幸せな気持ちになる。校内で話題となる。
 「こういう本なら読んでもいいかも…」と思ってもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・紙皿（紙皿1枚に1冊おいしい本の紹介を書く）
- ・机または壁面（紙皿を置くか貼る）
- ・紙、筆記用具
- ・宣伝チラシ、放送

【実施日の取組内容・必要な物品等】

生徒の反応をうかがい、次の活動を考える。

【テーマ】 図書ラジオ

【活動時期】 3週間に1回程度、行事は臨時

【活動場所】 図書館、放送室

【活動内容】

図書ラジオの内容：図書日より、今日は〇〇の日、この本がいいかも～、
長期休みの前オススメな本、〇〇先生の Birthday！

主に読書コンシェルジュが放送する。ゲストとして先生を招く。

放送前には原稿を仕上げ、そのとおりに放送するよう努める。

【期待される効果】

本、図書館への興味がわく。自然と情報が耳に入る。笑が増えれば雰囲気良くなる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・原稿・脚本づくり
- ・許可取り（内容とゲストについて）
- ・インタビュー（ゆくゆくはゲスト募集）
- ・目安箱を図書館に設置

【実施日の取組内容・必要な物品等】

放送

【テーマ】 出張図書館（先生おすすめの本）（ジャンル別）

【活動時期】 10月～2月

【活動場所】 昇降口付近の廊下（購買の並ぶところ）

【活動内容】

- ① 昇降口に長テーブルを置き、様々なジャンルの本とポップを並べ、通りかかった人や購買に並びに来た人に見てもらえるようにする。テーブルには、クラス・番号・名前を書く表も置いておき、じっくり読みたくなった本はお持ち帰り OK とする。
- ② ①のテーブルの隣におみくじ BOX を設置し、その日の占いと番号を書いた紙を引いてもらう。番号を書いた本を置き、同じ番号の本を借りる。

【期待される効果】

お昼になると、購買目的の生徒が集まるので、大勢の人の目に留まる。誰もが1日2回は必ず通る場所なので、気にかけてもらえやすい。図書館が遠く感じている人にも借りてもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- 取組・ポップと看板を作成する。
- ・おみくじ BOX と中に入れるおみくじを作る。

物品・長テーブル

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・本を設置する。
- ・朝のホームルームで紹介する。

No. 5 R 7 読書コンシェルジュ活動計画書	
【テ ー マ】	代理ビブリオバトル
【活動時期】	未定
【活動場所】	未定
【活動内容】	
夏休みに図書委員が作ったポップで代理ビブリオバトルを行う。	
【期待される効果】	
生徒が好きな本（ジャンル）を確認できる。	
【準備段階での取組内容・必要な物品等】	
・ 図書館の先生に協力をお願いする。 ・ ポップを印刷する。 ・ 票がわかるものを用意する。（シールや投票用紙） ・ ポップを5 グループにランダム分けする。	
【実施日の取組内容・必要な物品等】	
・ 1 グループ 2 週間（計 10 週間）で各教室に配布する。 ・ 5 グループから上位作品を 1 点ずつ出し、6 グループ目を作り、チャンプ本を決める。	
No. 6 R 7 読書コンシェルジュ活動計画書	
【テ ー マ】	本とポップなどの展示
【活動時期】	未定（秋頃）
【活動場所】	図書館
【活動内容】	
・ 本と一緒に、その本を紹介したポップや、その本に出てきたアイテムを飾る。 ・ 季節のものやテーマに関連するもの、目立つ色などを使い、目に留まりやすくする、見てもらえる展示を作る。（他の読書コンシェルジュに協力してもらう） ・ 廊下の掲示板など、目立つ場所にポップなどを貼る。	
【期待される効果】	
紹介された本への興味の増加。	
【準備段階での取組内容・必要な物品等】	
・ 紹介する本とテーマを決める。 ・ ポップ・必要に応じて展示物を作成する。 ・ 見やすい展示のレイアウト・デザインに配慮する。	
【実施日の取組内容・必要な物品等】	
展示の飾り付け（廊下の掲示板にポップを貼ったりする）	

【テ ー マ】 映像化された作品の原作を読んでみよう。

【活動時期】 12 月頃（冬休みの 1 か月前頃から）

【活動場所】 図書館

【活動内容】

アニメ化・映画化・ドラマ化など、映像化された作品の原作を集めたコーナーを図書館に設置し、「〇〇年アニメ化!!」「〇〇さん主演!!」など、本に興味がなくても目を引く簡単なポップと一緒に飾る。「こんな本を展示しています」ということを発信するポスターを校内に貼る。
推し度が高い本には、内容を含めたポップを作成する。（図書委員と協力し、5 冊～置きたい）

【期待される効果】

本を読んだことが無くても、知っているタイトルがあれば少し興味を持てる。
アニメ好き、ドラマ好きな人も、興味が出て読んでみたくなる。（映像が先に入っていると、内容も理解しやすい）
冬休み前に実施できたら、「休み中に原作と映像を比べてみよう」といったこともできる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 図書館にある映像化作品のうち、どれを展示するか選ぶ。
- ・ ポスターとポップの作成（画用紙、カラーペンなど）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ 図書館の目につくスペースに、本、ポップを展示する。（本のスタンド、ポップスタンド）

【テ ー マ】 勉強や部活など、身近なことに役立ててもらうために

【活動時期】 9 月～10 月頃

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・ 授業で学ぶ文豪とその作品の紹介
（例）芥川龍之介『羅生門』のような授業で扱われた本の展示
- ・ 部活や学校イベント（球技大会）に関する本の紹介
（例）・部活：バスケ部であれば、バスケに関する本
・ 球技大会：それぞれの種目のコツなどの本

【期待される効果】

放課後に図書館で自習する生徒が多いので、興味を持ってくれる生徒がいるかもしれない。勉強の手助けになれるかもしれない。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 文豪の似顔絵又は写真
- ・ 画用紙、ペン、テープ
- ・ 選書、レイアウト

【実施日の取組内容・必要な物品等】

作成物の展示

No. 9 R 7 読書コンシェルジュ活動計画書	
【テ ー マ】	もっと手軽にポップをかいてもらう
【活動時期】	秋～
【活動場所】	校舎内（できれば図書館以外の場所）
【活動内容】	「読書の木」を作成する。 幹の形をした紙を貼り、その近くに、葉っぱやリンゴなどの形をした色紙とテープを置いておく。 誰でも、色紙におすすめの本の名前・著者・おすすめポイントを書き、貼れるようにする。 記入者の名前は書かず、学年のみ書いてもらう。
【期待される効果】	参加型にすることで、同世代の好きな本を知り、本に興味を持つことで、図書館の利用率を上げる。
【準備段階での取組内容・必要な物品等】	色画用紙（幹用・葉っぱ用・実用） 幹の形を作る。葉っぱ・実の形に色画用紙を切る。 （図書委員にも、カウンター業務の合間などに手伝ってもらう。）
【実施日の取組内容・必要な物品等】	幹の部分貼る。近くに葉っぱ・実の形の紙とテープ、鉛筆、何をしてほしいのかの説明を書いた紙を置いておく。 図書委員に企画を周知してもらう。

No. 10 R 7 読書コンシェルジュ活動計画書	
【テ ー マ】	映像化された作品の展示＋YouTuber の書籍の展示
【活動時期】	1 か月
【活動場所】	図書館・昇降口
【活動内容】	・映像化された書籍を集め、ポップをつける（先生や友人に協力してもらう） ・ポスターと展示してある本の一覧を作成。映像と本それぞれの感想を募集し、展示する。 ・YouTuber の書いた書籍を集め、ポップをつける。YouTuber の紹介なども募集する。 ・著作権の範囲内でファンアートを募集する。
【期待される効果】	・映像化した作品から原作に興味を持ってもらい、読書の入口になると期待できる。 ・動画を見ている人が多いことから、YouTuber の書籍を読書の入口にしてもらうことができる。
【準備段階での取組内容・必要な物品等】	・映像化された書籍、YouTuber の書籍 ・ポップやポスター用の紙 ・感想等を書いてもらう紙と回収 BOX
【実施日の取組内容・必要な物品等】	ディスプレイに必要なもの

【テ ー マ】 本で飯テロ（テーマ展示）

【活動時期】 食に関する季節の行事の1か月前～当日から1週間後頃

【活動場所】 図書館、昇降口

【活動内容】

- ・食べ物が出てくる本やレシピ本を集め、ポップをつける（先生や友人に協力してもらう）
- ・展示している本を一部紹介したポスターを作成し、昇降口に掲示する。
- ・展示した本に出てきた食べ物のイラストや写真も一緒に掲示（友人等の協力＋ボランティア募集）
- ・季節のディスプレイも飾る（ボランティア募集）
- ・時期はなるべく食に関する行事の1か月前から（クリスマス、バレンタイン等）

【期待される効果】

- ・食が絡む行事に合わせて実施することで、食に関係する本から読書の興味を持つきっかけとなる

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・食に関係する本
- ・ポップやポスター、イラスト、写真を印刷する用の紙、画材
- ・ディスプレイ作成に必要な物（画用紙、ハサミ、参考にする本など）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・本のディスプレイスタンド
- ・ポップ用ディスプレイスタンド（紙 or クリップ）

展示期間は1か月程度とし、終了後写真やイラストは本人に返却。ディスプレイは本人が返却を望めば返却。そうでなければ来年も使用。

【テ ー マ】 気軽に行う“ミニ”ビブリオバトル！

【活動時期】 秋頃

【活動場所】 中庭

【活動内容】

学校内から発表者を集め、短時間でできるミニビブリオバトルを行う。

昼休みの中庭であれば、たくさんの人が聞ける。

発表者の本をまとめて展示する。チームスなどで、図書館だより、イベントの告知などを行う。

【期待される効果】

本が好きで、魅力がよく分かっている人がおすすめするため、興味を持てる。本を読みたくなる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・発表者を集める。発表者が少ない場合は、図書委員や先生に参加してもらう。
- ・ポスターを作り、昇降口やクラスに掲示する。
- ・参加人数を確認する。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ミニビブリオバトルの進行は、図書委員が行う。
- ・発表者と図書委員と観戦者が、自分以外の発表者に投票する。
- ・チャンプ本を中心に展示する。

No. 1 3	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】	きっかけとなる本と出会おう
【活動時期】	学校行事が落ち着いた頃（秋）
【活動場所】	HR 教室、学年のホワイトボード近くなど人が多くいる場所
【活動内容】	・クラスごとにビブリオバトルを行う。 ・学校内の人通りが多い場所に、短編集など気軽に読める本や、インターネット上で話題になっている本を置いたブースを作る。 ・図書館内に、1・2年生を対象にした課題研究などで役立つ本のブースを作る。
【期待される効果】	・自分が良いと思える本、すき間時間に読もうと思える本に出会える可能性がある。 ・1回でも多く、図書館に行く機会が増える。
【準備段階での取組内容・必要な物品等】	・クラスで1人1冊本を持ってくることを告知する ・ブースで使う本や、ポップ等を準備する。ポップは家で作ったのを持参するか、集まって作る。
【実施日の取組内容・必要な物品等】	・ブースの設営。 ・ビブリオバトルでは、グループごとに行う。図書委員や読書コンシェルジュが進行する。

No. 1 4	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
【テ ー マ】	「おすすめ」と一期一会
【活動時期】	1 月～
【活動場所】	図書館
【活動内容】	各クラスの図書委員に、図書館にあるおすすめの本を決めてもらい、その本を紹介する一言を書いてもらう。中身が見えないよう、袋におすすめの本を入れて、袋の外側に中に入っている本を紹介する一言を貼る。図書館に来た人が、魅力を感じた本を借りられるようにする。
【期待される効果】	完全にランダムではなく、一言紹介文があることによって、少しでも興味がある本を手にとることができる。
【準備段階での取組内容・必要な物品等】	・本が入るくらいの大きさで、中身が見えない袋（36 枚） ・図書委員のおすすめの本と、一言。2 × （3 学年× 6 クラス）を想定。 ・画用紙（1 枚）（企画の説明や、利用方法を示すため） ・コーナーを設置するための机 ・袋の外側にバーコードを貼り、袋ごと借りられるようにする。
【実施日の取組内容・必要な物品等】	図書委員のおすすめの本を入れた紹介文が貼ってある袋を図書館に置く。説明の紙を掲示する。

【テ ー マ】 読書の意欲を高める 2 学期

【活動時期】 10 月～12 月（冬休みに向けて）

【活動場所】 校舎内、図書館

【活動内容】

- ・校舎内に、図書館で行っている企画やイベントに関するポスター、宣伝用紙を貼り、図書館でのイベントを増やす。（最初のイベントは 9 月中に準備）
- ・図書委員と読書コンシェルジュのおすすめの本のポップを作成し、自習用机の壁に貼る。（自習目的で利用する生徒が多いため）
- ・気になる一行や斬新な題名をピックアップした展示を行う。
- ・映像化作品に関連する書物のピックアップ展示を行う。

【期待される効果】

ポスターなどで、図書館に行くきっかけや誘導を促せる。自習のふとした瞬間にポップを見られるようにし、読書の関心を高める、わくわく感を演出し、本を手にとってもらいやすくする。図書館の利用が増える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・おすすめの本のポップ・ポスター作り
- ・気になる一行をピックアップし、展示する用紙

【実施日の取組内容・必要な物品等】

作成したポップを貼る。イベント用展示を設置する。ポスターを校内数か所に設置する。

【テ ー マ】 アニメ化、映像化作品で図書館に行きやすくする

【活動時期】 11 月以降

【活動場所】 図書館

【活動内容】

アニメ化・映像化された作品を展示する。関連作品や同じ作者の本も一緒に並べる。ポスター掲示や、朝のホームルームでの図書委員の宣伝により告知する。紹介文をリスト化して配布する。（各本に、次読むのにおすすめの本を書く。）

【期待される効果】

見覚えがある作品を紹介することで、図書館へ行くハードルが下がる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

本紹介のポップ（ポスター）、図書委員に書いてもらう。
紙・ペン（筆記用具）
紹介した本をリスト化し、各本に次読むのにおすすめの本を書く。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

設置

No. 1 7	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】 ポップビブリオバトル

【活動時期】 1 月～3 月（実施：3 月）

【活動場所】 図書館

【活動内容】

希望者にポップを作ってもらい、全校生徒・先生に、集まったポップの中から好きなものを投票してもらう。

各クラスに印刷したポップと台紙を掲示し、台紙にシールを貼ってもらい、投票してもらう。

集計し、1 位の人に賞状を渡す。

【期待される効果】

本に親しみをもってもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・希望者を募り、ポップを作成してもらう（～2 月）
- ・賞状作成

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・掲示
- ・投票（2～3 週間）

No. 1 8	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】 図書館便り

【活動時期】 10 月～3 月

【活動場所】 校舎内

【活動内容】

新聞部と協力し、図書館便りを発行する。

内容は、イベントカレンダー、新刊のお知らせ、イベントの告知・スペースがあれば先生のおすすめ本。→すべて写真やイラストをつけ、文字を大きめにして見やすいようにする。

【期待される効果】

図書館の情報をあらゆる生徒に受け取ってもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・新聞部への依頼
- ・図書館便りの作成（内容は読書コンシェルジュで決め、作成・発行は新聞部にお願いする）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・必要な部数の図書館便りの発行

No. 19	R7 読書コンシェルジュ活動計画書
--------	-------------------

【テ ー マ】 図書ポスト設置で貸出増！

【活動時期】 10 月～

【活動場所】 昇降口

【活動内容】

「図書ポスト」設置する。「こういう本が読みたい！」等の要望を（4ケタ番号、氏名とともに紙に書いてポストに）入れてもらい、要望に合致する、読書コンシェルジュ、図書委員おすすめの本をクラス Box から届ける。

（例）「合唱部についての物語が読みたいです。1101 田中花子」

→読書コンシェルジュが本を選び 1-1 クラス Box にその本を入れる

普通の貸出も受け持つ（本の題名・作者・自分の4ケタ番号・氏名）

【期待される効果】

図書館に行かなくても利用できるため、忙しい人も気軽に借りられるようになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・図書ポストの作成（ダンボール、画用紙、ペン）
- ・放送等での告知（図書ポストの仕組みを伝える。放送は毎年4月にもやってもらう）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

図書ポストの設置

No. 20	R7 読書コンシェルジュ活動計画書
--------	-------------------

【テ ー マ】 みんなの好きなものをたくさん展示しようのコーナー

【活動時期】 2 学期（10 月頃～11 月頃）

【活動場所】 図書館

【活動内容】

アニメ化、コミカライズ、ノベライズ化された本を絵やポップと並べて展示する。

多くの人に図書館に来てもらえるように、絵がうまい人（美術部など）と協力し、各教室や廊下にポスターを設置し、図書館の外にもコーナーを作る。アニメに興味がない人もいるため、本の中に出てくるアイテムや食べ物のサンプル、絵を実際に設置する。

（例）サッカーの本→サッカーボール、妖怪の本→おふだ

【期待される効果】

図書館を訪れた人が、友人にコーナーの話をするので、より多くの人が集まるようになる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

本を置く棚、紙（画用紙）、「アイテム」（「さわらないで（アイテムに）」などの貼り紙も必要）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

コーナーの様子を見に行く。（何人か係を決めて、放課後などに確認する。）

【テ ー マ】 お悩み解決コーナー

【活動時期】 1 か月

【活動場所】 図書館

【活動内容】

悩みを抱える人向けに問題解決につながる本を紹介する。

【期待される効果】

図書館の利用者が増える。悩みを解決しようとする人が多くの本に触れる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

悩みのアンケートをとり、解決の助けとなる本を探す。放送で宣伝をする。しおりを作る。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

本とポップを飾り、お悩み相談コーナーを作る。しおりとともに本を貸し出す。

【テ ー マ】 みんなの本紹介ブースを文化祭に建てちゃおう! 作戦

【活動時期】 文化祭、ポップはその後も図書館へ

【活動場所】 2 階の渡り廊下

【活動内容】

先生や生徒にポップを書いてもらい、展示する。名前はペンネームを使ってもらう。

【期待される効果】

文化祭で楽しい気持ちの時に見てもらえる。保護者にも見てもらえる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ ポップを書いてもらうための紙
- ・ ブースの場所
- ・ 展示するためのついたて又はテーブル
- ・ 飾り付け

【実施日の取組内容・必要な物品等】

文化祭中は、2 階の渡り廊下に展示する。終了後は、図書館に展示する。

(プラスアルファで、そのポップを活用したイベントを行いたい。)

【テ ー マ】 「^{オレ}高校生の本 ～熱い！熱いぜ！目頭が!!～」

【活動時期】 3 学期（入試休み期間は読書がしやすいため）

【活動場所】 図書館

【活動内容】

部活・勉強などに打ち込む生徒（その他も可）の本を集める。

本とポップをジャンルごとに分けて展示する。

読んだ人に、部活・好きな教科・今の目標と、読んだ本の感想を書いてもらう。

廊下や教室に掲示する。

【期待される効果】

- ・部活・勉強で忙しい生徒が、本を読む楽しさを知る（思い出す）機会を作り、日々の息抜きや新しい趣味として読書に親しくなる。
- ・身近なテーマの本から、毎日の生活への活力を得る。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・企画に合った本（小さめの本棚が埋まるくらい集めたい）
- ・ポップ用の画用紙、ペン、マスキングテープ
- ・感想用の紙、ペン

【実施日の取組内容・必要な物品等】

【活動内容】 のとおり。感想の回収や依頼のタイミングは未定。

【テ ー マ】 図書館を飛び出せ！全員巻き込み大作戦

【活動時期】 9 月～3 月

【活動場所】 学校図書館（周囲の小・中・高・大も含む）、周辺自治体の公立図書館

【活動内容】

- ・「自分至上最高の一冊」を生徒、保護者、教師、外部の本好きから募集する。（役所や事業、民間企業にも協力を依頼する。）「高校生におすすめする本」も募集する。たくさんの質問を用意し、一つでも答えてもらった上で、年代ごとのおすすめ本も集計する。ジャンルごとにまとめ、昇降口や各図書館に配置する。（自由に追加の書き込みができるようにする。）
- ・教室に、学年に合わせた専門書、学習参考書、合間で読める短編集を配置する。（小さめのポップも書く。）公民館等の座れる場所にも設置する。

【期待される効果】

- ・寄せられた声を自校以外にも広め、読書活動を各地で“活性化”。
- ・読書へのハードルを下げて、図書館に訪れるきっかけとなる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・アンケートの内容を考える
- ・各所への依頼協力・アンケート送付（デジタルも検討）
- ・選書、ポップ作り

【テ ー マ】 昔の文章に触れてみよう！

【活動時期】 2～3 学期

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・ 古典や文学作品（国内外を問わない）をわかりやすく現代語にまとめたポップを作り、元の文とともに飾る。
- ・ 文学作品のポップの近くには『文豪ナビ』という本を置く。時代ごとにまとめたポップも可。

【期待される効果】

- ・ 昔の作品に触れる抵抗感が減る。作品に興味を持つきっかけとなる。
- ・ 勉強になる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 本（元のもの・文豪ナビ・影響を受けたもの）
- ・ ポップ
- ・ 生徒への呼びかけ
- ・ 教科書のコピー

【実施日の取組内容・必要な物品等】

生徒への呼びかけ

【テ ー マ】 図書館の本棚も見て！

【活動時期】 半月ごと

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・ 自習のために図書館を利用する人をターゲットとし、自習机に、先生のおすすめの本や学習参考書など（本は教科書に載っている本、新書、専門書など、ジャンルは問わない。短編を多めに入れる。）を書いた小さい紙を筆記の邪魔にならないところに貼る。半月を目安に配置やおすすめする人（先生以外でも）を変え、飽きないようにする。本の所在地を書いて、探してもらう。本棚には見つけやすいように看板をつける。
- ・ トイレの壁やドアにもポップを貼る。

【期待される効果】

- ・ 自習のためではなく、読書活動に図書館を使う人が増える。
- ・ 本に触れる機会が増える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 本の紹介文、アドバイス、勉強のモチベーションが上がる一言を添えた文を書いてもらう。写真は読書コンシェルジュが準備する。
- ・ 紙、ペン、コピー機、ラミネート

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ 仕切りがある机には、仕切り又は机に貼る。長机には、筆記で使わないところに貼る（端、中央）
- ・ 入れ替えしやすいよう、マスキングテープを使う

【テ ー マ】 授業をきっかけに本に触れてもらいたい

【活動時期】 10 月～

【活動場所】 学校図書館

【活動内容】

- ・ 小学校～高校までの授業で扱った作品や内容に関する本を集めて展示する。国語以外の科目でも行う。(例：少年の日の思い出→ヘルマン・ヘッセの作品。日本史→教科書に載っていない出来事をまとめた本。化学→化学反応が使われているミステリー小説)

【期待される効果】

授業で事前に知識を教わっているため、内容が理解しやすい（普段読んでいなくても読める）

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 取り扱う単元を決め、単元に関する本を探す。（先生に聞く、調べる）
- ・ ポップなどを活用し、展示する。
- ・ 必要なもの：教科書、ポップ作りに必要なもの

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ 図書だよりや司書の先生の呼びかけ

【テ ー マ】 ビブリオバトル

【活動時期】 9 月又は 10 月

【活動場所】 図書館

【活動内容】

学校でビブリオバトルを行い、チャンプ本を決める。

バトラー、観戦者を募集する。

図書だよりに日付や場所、ルールを書いてクラスに配り、配られた日に図書委員に宣伝してもらう。

【期待される効果】

見るだけでも本の面白さを知ることができる。本が好きな人も新しい本やジャンルに出会える。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

図書だよりの作成。ビブリオバトルのルールについて、図書委員に説明する場所と時間を先生に相談する。アンケートを作る。

参加したい人は名簿にチェックをつけてもらう。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

ビブリオバトルを行い、チャンプ本を決める、最後に感想などを聞くアンケートを行う。

【テ ー マ】 こんな本が、お好きでしょ！！

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・ジャンルに合った本の1行を紙に書いて、ボードに貼る。ボードは図書館の入口に置く。
(ジャンルの例) 恋愛に飢えているあなた 探偵になってみたいあなた
学者になってみたいあなた 人の心理を暴きたいあなた
- ・ボードの近くに1行書かれた紙と紹介本を置く。
- ・図書室以外にも貼り、図書館へ呼び込む。

【期待される効果】

目に入りやすいため、興味がわく

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ボード、画用紙
- ・友達におすすめの本を教えてもらい、その1行を書く。(1行書き、本を並べるだけだが、本が見つからない可能性もある)

【実施日の取組内容・必要な物品等】

設置

【テ ー マ】 推しまくれ!!オススメ本紹介への道。

【活動時期】 10月～1月

【活動場所】 図書館・小学校

【活動内容】

- ① おすすめの本の下敷き作成(2～5個作成予定)
- ② ダーツで決める本選び
- ③ 絵本の読み聞かせ in 小学校
- ④ この曲と一緒に!!○○な曲に合う本○選

【期待される効果】

本の貸出率が増える。図書館を利用する生徒が増加する。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ① A4の紙・ラミネートフィルム
- ② ダーツ
- ③ 絵本・読み聞かせ要員の募集
- ④ 画用紙・白の厚紙

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ① ・②・④:図書館に設置
- ② :読み聞かせ用の絵本

No. 3 1	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】 ポップ作り

【活動時期】 10 月～ 3 月

【活動場所】 図書館

【活動内容】

ジャンル別に、生徒に読んでもらいたい本のポップを作り、図書館に展示する。本は自分のおすすめだけではなく、図書館の先生の見解も取り入れる。

大変そうな点：ポップ作り（時間がかかる）→早め早めの行動で作る

場所の確保（図書館）→迷惑がかかる可能性

【期待される効果】

普段読まない本を手にするきっかけが増え、様々な本に興味を持つ人が増える

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・図書館の先生などと一緒に、様々なジャンルの中からいくつか選書する。選書した本の内容を理解し、ポップを作る。
- ・ポップ用の紙、カラーペン、展示する場所の確保

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ポップの展示
- ・デザイン（どの場所に置けば見てくれるか、勉強する人の邪魔にならないところはどこか、目を惹くデザインになっているか）を確認する

No. 3 2	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】 寒い時期にこそ心温まる読書を。

【活動時期】 12 月～ 2 月

【活動場所】 学校内、家、登下校中

【活動内容】

- ・おすすめの本のカバーを隠し、分類順に並べ、ランダムに借りてもらう。読み終わったら同封の感想共有シートに、メッセージ風に一言記入。書いてくれた人にカイロをプレゼント→身も心も温かく！

【期待される効果】

図書館の利用が増えるため、読書から新しい学びと思いが芽生え、心が温かくなる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- | | |
|---------------------|------------------|
| ・カバーを隠す紙 | ・パソコン又はマジック |
| ・テープ | ・感想を共有する紙 |
| ・スペースを確保する。 | ・図書委員としての活動を増やす。 |
| ・全校生徒におすすめの本の名前を募る。 | |

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・おすすめの本を分類に沿って並べる。
- ・カイロをプレゼント

No. 3 3	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】 独自の分類で本に興味を。

【活動時期】 10 月～ 1 月

【活動場所】 図書館・校舎内

【活動内容】

- ・目を惹くような独自のテーマを複数設定し、テーマに合う本を分類し、コーナーを作成する。カードの表面にコーナーに置いている本の 1 行、裏面にその作品の名前とあらすじを書き、廊下など校舎内に掲示する。
- ・ YES/NO チャートを作成し、掲示する。

【期待される効果】

本との出会いの機会が生まれ、図書館の利用率が上がる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ コーナーのテーマ決め
- ・ テーマに沿った本を選び分類
- ・ 1 行カードの作成（ポップ用紙、カラーペン、シール、テープ）
- ・ YES/NO チャートの作成（画用紙）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ コーナーの展示
- ・ 1 行カードを廊下や人が訪れる教室など、校内に掲示
- ・ YES/NO チャートを図書館前の廊下に掲示

No. 3 4	R 7 読書コンシェルジュ活動計画書
---------	--------------------

【テ ー マ】 ジャンル別展示

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館、図書館廊下（教室）

【活動内容】

- ・カウンター前や廊下に、メディア化された作品など、ジャンルに分けた特設コーナーを設置する。
- ・学校の特色に合わせた、留学や企業などに関する本も置く。

【期待される効果】

映像を見た人に原作を知ってもらい、興味を持ってもらう。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 図書館の本の整理、場所の確保
- ・ ポップ作り

【テ ー マ】 図書館を交流の場に

【活動時期】 未定

【活動場所】 図書館（ラウンジなど）

【活動内容】

- ・ 白い本を置き、生徒や先生で物語を書いていく。図書館以外の場所にも置き、ジャンルで分けたりする。
- ・ 交流ノートを置く。図書に関することを書いてもらい、交換日記のようにする。

【期待される効果】

- ・ 本に興味を持ってもらう
- ・ 図書館を交流の場にし、活気ある図書館にする

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ 白い本、ノート、ペン

【テ ー マ】 見て聞いて本を感じよう！

【活動時期】 10 月～3 月

【活動場所】 図書館

【活動内容】

- ・ 学校の特色に合わせたジャンルの本を集め、ポップを作成し展示する。（スポーツ中心の本など）
- ・ ビブリオバトルを開催する。（先生も参加できる）

【期待される効果】

- ・ 一目で本の内容や雰囲気を掴めやすい。
- ・ 他の人の紹介で印象に残りやすくなる。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・ ポップのテーマを決め、それに沿って作成する。
- ・ 生徒や先生に、ビブリオバトルの呼びかけをする。（本、紙）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・ ポップと本の展示（小説以外の本も紹介する）
- ・ ビブリオバトルの宣伝ポスターを貼る

【テ ー マ】 見るだけで楽しい図書館

【活動時期】 長期休み前、授業で本に触れるとき

【活動場所】 学校全体

【活動内容】

- ・本の処方箋（不可能の場合ポップ作り）
クラスに処方箋 BOX を用意し、4～5冊の本を置く。（好きな処方箋を読めるようにする）
→共有スペースにも隠し本を置く。（宝探しのようにする）
回覧板のように回す。処方箋がなくなれば補充する。処方箋を読んだ人は追加で処方箋を書く。

【期待される効果】

- ・わくわく感で自然と手に取ってしまう
- ・みんなで処方箋を書くことで、つながりを感じることができる

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・4～5冊の本を選ぶ（読書 BOX 用の箱）
- ・処方箋袋を作る（本、処方箋を作る袋）

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・作ったものを図書館に置く。
- ・認知度が上がったところで、様々な場所に隠したり、BOX をクラスに置いたりして、本を手にとってもらう。

【テ ー マ】 図書館を“つい本を手にとってしまう空間”へ！

【活動時期】 不定期

【活動場所】 図書館

【活動内容】

今の学校図書館は本を読む場所ではなく、自習室のような扱いを受けているように感じられる。図書館に集まるが、皆本を読まず勉強だけして帰ってしまう。そこで、図書館のレイアウト変更を提案する。学校には学科にちなんだ専門書が多いため、自習室の机を囲むように棚を配置し、文学エリアはリラックスできるよう、Yogibo などくつろぎスペースを作る。

【期待される効果】

- ・自習の効率上昇…近くに参考書があり、手に取りやすいためレポートに最適。
- ・休憩スペースでの読書の促進…休憩スペースが少ないため、一部会話可能なスペースを作ること
で図書館の存在を身近にする。

【準備段階での取組内容・必要な物品等】

- ・どこにどのような本を置くのか、自習も読書も捗る計画を練る。しっかりゾーニング分けにする。

【実施日の取組内容・必要な物品等】

- ・実際にレイアウトを変えてみる。現在の図書館は棚が高く暗さが目立つため、低い本棚や明るい色を使って視界的に楽しい空間にする。
- ・必要な物品：ソファやカーペットなど、机、椅子以外の家具、低い本棚